

針中野駅(近鉄南大阪線)

弘法大師伝授! 「はりのみち」を歩く

駒川中野駅(地下鉄谷町線)

「大阪あそ歩マップ集」
その1 No.044

近鉄針中野駅

① 中野鍼灸院

屋号は「中野降天鍼療院」とい
い、延暦年間(782~806)に設立
されたといひます。弘法大師が
布教の途上に中野家に宿を借り、
お礼として漢方薬書と「遂穴偶
像」(鍼灸術の伝授で使用する大
人と小人の丈1メートル弱の木
像)と金針を授与したといひます。
宝暦13年(1763)発行の『摂津平
野大絵図』にも中野村小児鍼師
と記され、明治時代には「中野
鍼まいり」として1日500名以上
の人々が殺到して、屋敷内に来
館者を泊める宿舎が建てられる
ほどでした。また、大正時代には
大阪鉄道(現・近鉄南大阪線)
開通に尽力し、そのお礼として
最寄駅名が「針中野」となりま
した。

② はりのみち道標

大正3年(1914)に南海平野線が
開通した際、中野駅から中野鍼
灸院まで320メートルの間に7
基の道標「はりのみち」が辻の
角々に建てられました。その後、
平野線は廃線となりますが、現
在でも2カ所に道標が残ってい
ます。



③ 中井神社

社前に霊水の井戸があり、中野
村の井戸の社として中井神社と
いわれました。かつて境内には
樹齢1000年を越える榎の大樹が
あり、世に異変があると夜間に
轟音を鳴らすという伝承があり
ましたが、昭和9年(1934)の台
風で折れてしまい、現在は根元
5メートルほどが残って白菴社
として祀られています。



④ 庚申街道

庚申信仰の発祥地・四天王寺庚
申堂への参詣道です。四天王寺
庚申堂から桃ヶ池~北田辺~中
野~住道矢田~瓜破から長吉川
辺で古市街道と合流します。四
天王寺庚申堂は京・八坂、江戸

・浅草と並ぶ日本三庚申堂のひ
とつで、西暦700年ごろに豪僧
都により建立されました。庚申
信仰とは人間の体内にいる三尸
という虫が、庚申の夜になると
人間の体内から出て天帝に悪業
を報告するので、三尸が抜け出
せないように徹夜をすれば長生
▼きできるという道教の信仰です。

⑤ 西除川跡

西除川は狭山池(大阪狭山市)か
ら北流する川で、かつては大川
(旧淀川)に注いでいましたが、
大和川付け替えによって水量が
乏しくなり、いつしか埋め立て
られてしまいました。古文献に
は「天堂川」「天道川」とも記
▼されています。

⑥ 駒川商店街

全長730メートル(東西190メー
トル、南北540メートル)の十字
型の商店街です。昭和初期到中
野市場(現在は廃業)を中心とし
て商店が集まり、戦後、駒川商
▼店街へと発展しました。

地下鉄駒川中野駅

